

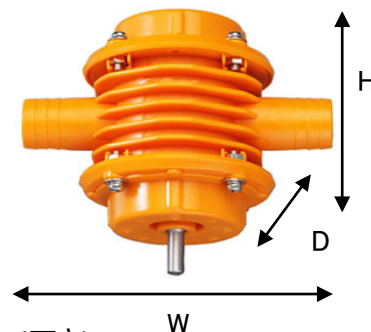
# EA345AA-10 ロータリーポンプ

淡水、海水、オイル、農業用薬品(液体)、  
液体肥料などの給排水(油)に

電気ドリルを使用して  
ポンプとして使えます。

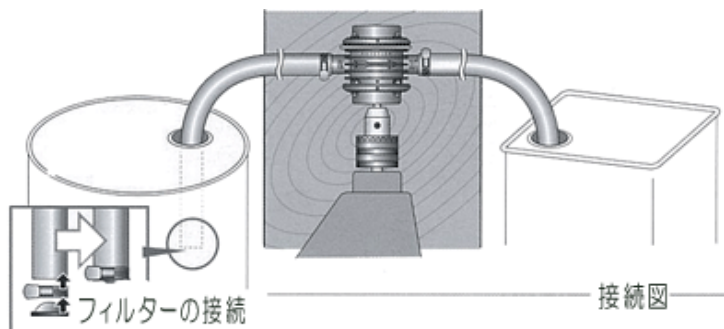
## <仕様>

- 電気ドリル(正回転)専用
- シャフト：7mm
- 適合ホース内径：19~20mm
- 使用電気ドリル回転数：2000~3000rpm
- 最大吐出量：48L/分  
※吐出量は使用するドリルの能力又は液体の粘度により差が生じます
- サイズ：125(W)×79(D)×106(H)mm
- 重量：326g
- 本体は、耐腐食・耐熱及び耐摩耗の樹脂プラスチック製  
※ホース及びホースバンドは付属しておりません。別途ご用意下さい。
- 淡水・海水・オイルなどの給排水に(エンジンオイルにも使用可)  
※粘度の高い液体の場合は使用不可  
※内部潤滑剤が入っていますので、液体に混入する場合があります



## <使用方法>

- ①ドリルポンプ・電気ドリル・ホース(給水側/排水側)・ホースバンドを準備して下さい。
- ②ホースは内径19~20mmの工業用耐圧ホースをご使用下さい。
- ③給水側のホースは硬質又は、半硬質で3m以内(吸い上げの高さ2mまで)、吐出側のホースは15m(吹き上げ高さ15m)でご利用下さい。
- ④不純物の混じった汚れた液体の場合は、フィルターを給水側のホースの端にホースバンドで固定してからご使用下さい。



- ⑤ご使用前には電気ドリルが正回転になっているかをご確認下さい。  
逆回転で回転させますと本体内部が破損する恐れがあります。
- ⑥給水口・吐出口にホースを根元まで装着し、ポンプ本体のシャフト(7mm軸)をドリルチャックにしっかり固定して下さい。
- ⑦ドリルとポンプを水平に固定出来ない時は、板(厚み20mm以内)を使用し、付属の固定アングルでポンプをわずかに前後に揺れる程度に固定して下さい。



⑧ドリルとトルクを維持するように、ハンドルを左に置いて下さい。



⑨両側のホースがスピン防止の役目をしております。  
ホースバンドを利用してしっかりと本体に接続して下さい。

⑩給水を始める前にポンプを出来るだけ液体の近くに位置付けして下さい。  
給水側ホースを液体に浸け、電気ドリル(正逆両用の場合は正回転で)のスイッチを入れると  
反対側ホースより吐出されます。

⑪使用後はポンプに少量の洗剤を加えた水を通し、給排水後綺麗な水で再度給排水して下さい。

#### <ご注意>

- ガソリン、シンナーなどの引火性液体には使用出来ません。
- 電気ドリルは、逆回転では使用しないで下さい。
- 適応する電気ドリルの回転数は2000～3000rpmです。  
適正な回転数でご使用下さい。
- 酸性、塩基性溶液には使用出来ません。
- 粉末等、残留物が乾燥して固まる液体は使用出来ません。
- 5℃～+70℃の範囲でご利用出来ますが、凍結するような液体は使用出来ません。
- 手・足・ドリル本体の水濡れは感電の恐れがあります。
- ドリルは二重絶縁タイプのものご使用下さい。
- ポンプの空回りは故障の原因になります。
- 粘度の高い液体には使用出来ません。
- 飲み水の汲み上げ、金魚・熱帯魚など生物のいる水槽などへの環境水は、ポンプ内の潤滑油が混入する恐れがありますので使用しないで下さい。
- 飛沫が目に入ると非常に危険ですので、ご使用中は保護メガネなどの安全具を必ずご使用下さい。
- 内部潤滑剤が入っていますので、液体に混入する場合があります。